

【大問1】

長文読解問題。はしか（麻疹）が免疫系に与える影響という一般読者のための医学・科学的テーマを扱った英文を用い、若干専門的内容を含む説明文を正確に読み取る力を測ることを目的としている。設問では、文脈からの語句の意味推測、段落内容の要点理解、因果関係の把握、文挿入や要約完成などを通して、文章構造と論理展開を総合的に理解する力を評価する。また、具体的な研究事例や科学的説明を整理しながら、筆者の主張や重要な情報を的確に把握する読解力を測る英問英答問題である。

【大問2】

長文読解問題。生成AIやディープフェイクによる偽情報の拡散という現代的な社会・技術的テーマを扱った英文を用い、内容理解と文脈からの語句の意味推測、論理展開の把握を総合的に測ることを目的としている。設問では、具体例や研究結果、専門家の指摘などを読み取りながら、事実関係や因果関係を正確に理解する力を評価する。また、文挿入問題や語句の言い換え、要約完成などを通して、段落構造と文章全体の流れを論理的に整理する読解力も測ることを意図している。平易な英文のグラフから、的確に情報を読み取る力の評価を含む英問英答問題である。

【大問3】

英文誤り指摘問題。言語決定論（Linguistic determinism）という言語学・認知科学のテーマを扱った英文を用い、文法・語法および文脈に照らして誤りを見抜く力を測ることを目的としている。各設問では、関係詞、動詞の形、主語と動詞の一致、語法などの知識をもとに、文として不適切な箇所を判断することが求められる。問の全てが一続きの文章であることから、単なる誤り探しではない英文は把握力と、英文構造を正確に把握しながら細部まで注意して読む精読力を評価する問題である。

【大問4】

語句整序問題。ハンチントン病と遺伝情報をめぐる倫理的問題を題材とした英文を用い、日本語の内容に合うように語句を並べ替えて正しい英文を作る力を測ることを目的としている。設問では、受動態、関係詞節、分詞構文、名詞句構造などの文法事項を適切に用いながら、英語の自然な語順を判断する力が求められる。日本語の意味を手がかりに文全体の構造を把握し、文法知識を実際の英文生成に応用する運用力を評価する問題である。問の全てが一続きの文章であることから、全体の内容理解力も試している。